

SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

〈宣言日・変更日〉 令和 1年 11月 8日

事業所・団体としての2030年の（または中長期的な）あるべき姿		
社名である「スマートブルー」＝「持続可能な地球」の実現に向け未来への挑戦を続け、その実現に貢献する。		
事業所・団体としてのねらい、特徴的な活動		
元気な静岡を作るため元気な中小企業を増やす。そのために様々なSDGsカードゲーム、新規事業創出ワークやMG研修などの体験型学習ツールを使い学生から社会人、経営者にまでSDGsのエッセンスを広める傍ら本業である再生可能エネルギーと農業の発展に貢献します。		
各目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	来年度の取組目標
	営農型発電とICT農業、蓄電池を融合した限られた面積で儲かる新たな農業モデルを展開し情報発信を行っている。	新たなモデル圃場を2棟建設する。より多くの方に実物を見て頂く。自社運営による農業実績を残し小規模農業における所得の倍増計画を進める。
	健康診断における法的責任範囲を超え、より多くのパートタイム社員にも受診させている。社内運動会や社内スポーツ同好会の援助を行い健康促進を推奨している。	上司部下の間の個人面談に健康に関する項目を追加し気軽に健康に関し話せる場をつくる。
	学歴、所属部署、職位に関係なくすべてのスタッフに平等な教育を毎月3時間行っている。これとは別に希望者が私的時間を利用し財務やSDGsを学べる場を用意している。	これからの企業運営の要となるRobotic Process Automationのプログラミングやオペレーションを全社員に教育し社員の利用率を100%にする。
	女性社員を積極的に採用し今年4名採用した。女性社員の増加に伴いトイレを2つ増やし一方を女性専用とした。	新たに雇用する社員のうち40%が女性となるよう雇う。管理職登用を見据えた女性の雇用及び教育を積極的に行う。
	レジリエンスな太陽光発電設備を念頭により長持ちする設計、材料選びで発電事業者様に貢献してきた。	RE100を学べるSDGs研修を年間8回以上開催する。RE100やREアクションに対応すべく自家消費型の発電設備の啓蒙普及に努める。BCPも意識した蓄電池の導入にも貢献する。
	スタッフそれぞれの人生理念や働きがい理解・共有し、そのために必要な研修や社内サーベイを実施してきた。	課長以上の社員がコーチングを学ぶ。社内でも共有している各個人の人生理念や働き甲斐の情報を元に個人面談において人生そのものをサポートできる人間関係を構築する。
その他	会社の消費としてのペットボトルの使用の一切を禁止した。自動販売機も全てビン・カンのみに変更。各事務所にウォーターサーバーを導入した。	

(記載上の注意)

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。

事業所・団体名称	スマートブルー株式会社 (本社が届け出る場合はその事業所の数 2)	
業種	2. 建設業	
代表者 職・氏名	職名	代表取締役
	氏名	塩原太一郎
所在地	〒421-1212 静岡市葵区千代2丁目17-23	
URL	https://smartblue.co.jp/	
従業員(構成員)数	男性 29人 女性 16人 計 45人	